

進路だより

広島県立西条特別支援学校

進路指導部 No.3

平成30年 1月 9日

～先輩の話を聞く会～

高等部では、12月7日（木）進路学習の一環として、2年前の卒業生を招いて、「在学中の進路決定に至る体験や現在の生活について」をテーマにお話を聞きました。

進路を決めるまでに行ったこと・実際に仕事に就いてから悩んだこと、仕事を辞める決心をしたこと、就職活動のようす、余暇の過ごし方など、自分の体験をわかりやすく語られ、生徒たちは熱心に聞き入っていました。

生徒からは「今はどんな仕事をしていますか」「何時間働くのですか」「給料は何に使うのですか」など、活発な質疑応答がありました。先輩からは「人は一人では生きていけない、園や学校で出会った人との関係を大事にして欲しい」というアドバイスがありました。



パワーポイントで発表♪

後輩の皆さんに伝えたいこと

- ① 自分の進路なので、人まかせにせず、自分が納得できるまで取り組んでください。
- ② 友だちを思いやること、協力することを大事にして、友だちとすごしてください。
- ③ いろいろな福祉サービスや権利について学んでください。



質疑応答タイム♪





休憩時間、昔話で盛り上がり♪



先輩の話聞く会を終えて～感想～

道下先輩を覚えている。道下先輩から声をかけてくれてうれしかった。友だちと一緒に話を聞いて楽しかった。



国語の勉強が大切なことがわかりました。

話を聞いて、「大丈夫さあ ひとりじゃない」と思いました。そして、「ありがとう」って伝えたい。

しんろはじぶんできめるとおもった

道下先輩に現在の生活のことを質問しました。在学中の事や仕事先での事など、色んなこととお話されていました。これらの事を自分の進路に役立てたいです。人の話を聞いて、恥ずかしがらずに自分の意見を言うこと。

みちしたせんばい
ぜんこうぎょうじ たのしかった。
ありがとう。

ニート生活がずっと続くと、体調不良になることもあることがわかった。そして、友だちとの関係は続けた方がいいことがわかりました。

みちしたせんばいにあえて うれしかった。
はなしをきいて つい へんじをしました。

障害者年金のことが知れて良かったです。
仕事やプライベートの話をたくさんしてくれて、ありがとうございました。

道下先輩が再就職が決まって良かったです。
年金の話がきけて良かったです。

道下先輩が包み隠さず経験を話してくれたので、とてもいい経験になりました。特に「社会に出た時に大事なことは、人を思いやり、人と協力すること」という言葉が力になりました。

久しぶりに会えて、はなしをきけてよかったです。

3がっきをだいじにすごそうとおもった。

- ・先輩が元気そうで良かったです。
- ・障害者手帳のことを知れたのはうれしかった。

道下くんは生徒会長としていろいろやつてくれていたんだなと思った。やっぱり進路は自分で決めないといけないんだなと思いました。

そつぎようせいのはなしがきけてよかったです。ぼくもがんばろうとおもいました。

みんながよくしているせんばいのはなしだったので、たのしくきけた。がっこうやえんでたのしくすごしたことやこうがいがくしゅうのはなしがよかった。

これまでのしんろやしごとさきのこと
がよくわかりました。

社会に出て 経験したことを聞けて勉強になりました。

たくさんおはなしがきけてよかったです。

- ・かっこよかった。
- ・ふくを買いたかった。
- ・くつも買いたかった。
- ・やすいね。

みちしたくん よかったです。おはなしもしました。

せんばいのはなしがきけて ベンきょうになりました。しつもんができて すごくよかったです。

知っているせんばいの ころうば
なしやアドバイスがきけて よ
かったです。ぼくも がんばります。



生徒たちは先輩から話を聞くことで、進路についてより身近に考えることができたようです。

先輩のメッセージをしっかりと心に留めて、学校生活を充実させ、卒業後の進路について、自己選択・自己決定してほしいと思います。